



# ぼくの町 坂崎

坂崎小学校6年

忠内斗重くん



ぼくたち坂崎っ子は、地域の方とのいろいろな関わりを通して、たくさんのお話を学んでいます。たとえば、登下校の時に、地域の方にあいさつをする、優しく返してくれるので、とてもうれしいです。また、米作りやいちご栽培、たこ作りなどでもお世話になっています。

自然を守る活動します。その一つが里山活動です。里山を登って頂上から見る幸田町の景色は最高です。その里山の自然を守っていくために、木を植えたり、道を整備したりします。ぼくは、人が優しく、緑が豊かな坂崎が大好きです。



# みんなが楽しく暮らせる幸田町

幸田小学校6年

山本哲照くん



ぼくは、自分が住んでいる幸田町が大好きです。図書館や児童館、たくさん公園があり、ぼくたちの楽しめる施設がいろいろあるからです。

特に図書館のあるハッピーネスビル幸田では、多くの人たちに楽しんでもらえるように、たくさんイベントを考えてくれています。ぼくは、町民会館の合唱

団に参加しています。発表会では、ぼくたちがたくさんの人たちを楽しませる側としてがんばっています。いつまでも楽しく幸田町で暮らせるように、ルールを守り、楽しい町にしたいための活動にも積極的に参加していきたいと思っています。



# 自然と産業の調和する幸田町

豊坂小学校6年

近藤 梓さん



ている農家があります。わたしの家では、おいしいちゃんが毎年家族で食べる分のお米を作っています。おぼんやお正月に親せきが集まって食事をする、「幸田のお米はおいしいね。」

わたしの住んでいる幸田町には、大きな工場がいくつもあり、最近では商業も増えてきました。さらに農業も盛んです。友達の家にもナスや筆柿を作

と云ってくれます。学校でも地域の方が先生となり、お米やナスを育て、農業の大切さと「食」への感謝の気持ちを教えてくれています。食へることは生きることです。わたしは、自然と産業が調和している幸田町が大好きです。



絵：牧野次男さん（芦谷）

# あい・らぶ・マイタウン

## こうたで生きる

幸田中学校3年

杉浦杏弥さん



新型コロナウイルスと最前線で戦った藤田医科大学岡崎医療センターから院長と看護部長をお招きして生き方講演会が行われました。「周りの大切な人を守るために、自分を守る」ということが終わらないコロナとの戦いにおいて大切だと分かりました。

「コロナ禍でこれまでとは違う生活を強いられる中ですが、先輩方が作った全校

ダンス・ライジングサンで地域の方々を笑顔にしていきたいと思いました。多くの方が参加できるようにアレンジを加え、「みんなまで」元氣一杯踊れるライジングサンを考えています。

このダンスを通して少しでも幸田町の皆さんを元氣にして、笑顔あふれる幸せの町、幸田町にしたいです。



## 素晴らしく魅力的な町 幸田町

北部中学校3年

高野眺太郎くん



僕は登校する時に、いつも家の近くにある資源ゴミ収集所でのゴミの分別をしている人を見かけます。親にこの事を聞くと、地域の人で毎週当番を決めてゴミを捨てに来た人の分別を手伝っていると知りました。

そして、「これまで分別を意識している地域は少ないのではなかつたことと聞

きました。

幸田町は、環境について真剣に考えている素晴らしい町であり、自然や文化にあふれている魅力的な町でもあります。この幸せな町で暮らしていることに誇りを持ち、さらにより良い町になるように、自分のできることに取り組んでいきたいです。



まきの つぎお  
絵：牧野次男さん（芦谷）

### 表紙写真

9月27日 芦谷彌榮神社の例大祭

彌榮神社は疫病退散祈願の神様でもある。夏には祇園祭で提灯を、秋の大祭は手筒煙火を奉納している。今年には新型コロナ禍であるため、ご神前のみが奉納された。

### あなたも議会を傍聴してみませんか

12月定例会の予定です。

●会期の日程

- 12月2日(水) 開会、議案の説明
- 8日(火) 一般質問
- 9日(水) 一般質問
- 11日(金) 議案の質疑
- 14日(月) 議案の質疑
- 15日(火) 福祉産業建設委員会
- 16日(水) 総務教育委員会
- 18日(金) 議会運営委員会
- 22日(火) 討論、採決、閉会

- 場 所 役場5階
- 時 間 午前9時から
- 詳しくは議会事務局へ  
TEL 63-5151 (直通)

議長	稲吉 照夫	委員	丸山千代子
発行責任者	石原 昇	副委員長	水野千代子
	都築 幸夫	委員	足立 初雄
	鈴木 久夫		廣野 房男
	伊澤 伸一		廣野 房男